

指導に追われて十分に浸透しておられないんじゃないかと思えます。極端な言い方もありませんが、青年の家へ泊りこんでスパルタ式の人格形成と不とう不屈の精神を養うような研修の機会をもってはどうかと思えます。

長瀬 かなり学校に対する要望もあつたようですが、中学校の立場から言わせてもらいますと、

現在の入学試験の制度が改善されない限り成績で最後は自分の進路が決まってしまうということが非常に大きいわけですね。教育課程も、昨年からかなりゆとりはできてきたんですけど、特に、中学校の三年生になりますと、国語・数学・社会などの入学試験科目の強化をどうしてもしなければなりません。そのため道徳の時間をきつたという覚えはないんですけど。

また、特に油谷町内の中学校では、部活動には、全入制度で取組んでいます、これほどすばらしい



親子水泳教室

い人格形成の場はないと思えます。長谷川 物を大切にするというところで、学校では物に記名するよう指導しておられるが、記名によってまだおさがりとして使えるものも使えなくなる場合もあります。もっと物を大切にする方法はないものかと思えます。



長谷川久仁子さん



酒井治嗣さん

をもっているんです。そのようなことが子供の非行につながるのではないかと思えます。親の方からやはりそういった認識をあらためていく必要があると思えます。

新中 私は以前勤めをもっておりましたから、一人娘をおばあちゃんにまかせきりにしていたんです。それで、おばあちゃんが物を大事にしなさいということをやうわけるのです。くつ下などきちんと繕しくてくれたわけなんです。私は忙しいせいもあるんですけど、子供には何でも買ってやり、お金でかたつけていたわけです。そして、子供も高校生になりましたが「お母さん、これはあれがあるからいいよ」なんて言っています、私は自分がほんとうにいけなかったとしみじみ思っているわけです。

酒井 今の物を大事にしないというのは親の方にもいえるんじゃないかと思えます。昔に比べれば経済状況が非常によくなくなったということでの物の価値の低下というかが物を大事にするということがやはり不足しているのではないと思えます。親が共働きをする関係で、一日の中で生活を一緒にできない。その代償として子供が要求するものを安易に買いつけています。それが高価な物を、特に最近小学生が乗っている自転車なんかみますと、七、八万円するような自転車

と、七、八万円するような自転車

と思えます。坂野さんとまったく同じような考えですが、精神的な面での環境を整えてやる。それにはやはり教師が主体になり、又地域の方、父兄の方々の協力がなければならぬわけでありませう。教師は専門職として子供たちに対しては責任をもって教育課程の全領域の指導に権威と自信をもって取り組まねばなりません。

特に、全国的に発生をみている校内暴力等にしても、その原因についていろいろな報道を耳にしますが、学校での先生方の一致した取り組みの欠けていることに起因している面が多いとの指摘がされています。大いに考えさせられるものがあります。私たちの町内では少なくともそんなことがあつてはならないと思えます。

また、教育課程にゆとりをもって人間形成に重点をおいた教育の推進について坂野さんからご意見がありました。新教育課程の基本方針は全くそのご意見のとおりでありますので、今後、学校においてもそのような考え方とその実践が定着してくるものと考えております。

新中 向津具の小学校・中学校です。このたび事業計画の方で窓枠の改修をあげておられますか。

町長 向津具小学校を改築するという考えはありません。ただ今窓枠が改修で三階の部分が残っております。それはできるならば財政がきびしいですけど、五八年度の予算で、サッシにきりかえることにしたいと思えます。それからこの席で言うのも話がひやくするよ

うですけど中学校を町内何校かに統合しようという考えがありますがこれは将来構想ですが、そうなれば向津具中学校の方を油谷中の方にもっていくというふうになるんじゃないかと思うんですが、中学校の生徒もだんだん減ってくるし、もう油谷中も向津具中も一学年一学年という型になっておりますので、教育としては一学年二学年というのが望ましいと思えますので、できましたならば町内に二校ぐらいにしてもいいかというふうな気持ちが出ておるわけですが、もちろん地域のご賛同がなければ



仲よしキャンプ村

実現いたしませんけどそういう考えが強いわけなんです。したがって向津具中学校の改築ということは考えておりません。学校関係では伊上小学校の改築をしようかと思っております。ただ前側の校舎は危険校舎に指定されておりますが、地域の条件をつけておりますが